

2026年1月21日
(株)日本線路技術

2025年度「第9回インフラメンテナンス大賞 優秀賞」の受賞について

- 株式会社日本線路技術は東日本旅客鉄道株式会社、川崎車両株式会社、鉄道機器株式会社と共に「新幹線モニタリング車による線路設備のスマートメンテナンス」の取組にて、「第9回インフラメンテナンス大賞 優秀賞」を受賞しましたのでお知らせいたします。

1. 「インフラメンテナンス大賞」とは

日本国内のインフラメンテナンスに係る優れた取組や技術開発を表彰し、ベストプラクティスとして広く紹介することにより、我が国のインフラメンテナンスに関わる事業者、団体、研究者等の取組を促進し、メンテナンス産業の活性化を図るとともに、インフラメンテナンスの理念の普及を図ることを目的に実施するものです。

2. プロジェクト内容・受賞理由

レール状態をモニタリングする「レールモニタリング車」と線路設備の状態を総合的にモニタリングする「線路設備モニタリング車」という2種類の新幹線専用の保守用車を開発・実用化しました。また、モニタリング装置で取得したデータから、修繕が必要な箇所を自動判定・提案する機能を有する新幹線モニタリングシステム「S-RAMos+[®]」を導入。スマートメンテナンスでは、高精度なデータ測定とデータ処理により、これまで技術者が実施してきた線路点検や検査をDX化して、業務全体の生産性向上を実現しました。

新幹線専用の国内最速のレールモニタリング車と国内初の線路設備モニタリング車という保守用車を開発・実用化し生産性を向上させたこと、劣化予測の精度向上も行われ、人材不足に応じた業務の効率性が図られていることが評価されました。

【国土交通省 HP】

[インフラメンテナンス大賞 - インフラメンテナンス情報](#)



2025 年度「第 9 回インフラメンテナンス大賞 優秀賞」 表彰式

写真左から

東日本旅客鉄道株式会社 新幹線設備部 島谷保線ユニットリーダー
鉄道機器株式会社 計測技術部 成富担当部長
川崎車両株式会社 技術統括本部 新事業技術部 新事業技術二課 加藤担当係長
株式会社日本線路技術（当社）検測事業部 浮田ユニットリーダー
東日本旅客鉄道株式会社 新幹線設備部 手代木マネージャー
東日本旅客鉄道株式会社 大宮保線設備技術センター 斎藤副所長（大宮保線センター長）
東日本旅客鉄道株式会社 新幹線設備部 須藤主務
東日本旅客鉄道株式会社 鉄道事業本部 設備部門 企画戦略ユニット 薄葉副長

【お問合せ先】

株式会社日本線路技術 検測事業部 03-5284-6062